



事例を見て
気になること

・ 腹水貯留に対して

単純腹水穿刺を行ったことはあるか

どの程度の腹水量なのか、またその性状(血性・乳糜等)

腹腔内感染の兆候の有無

適応禁忌や適応慎重に引っかかる項目の有無

CARTを行ったことがあれば保険適応できる間隔・回数であるか

・ 薬剤投与に対して

機械式ポンプと簡易式ポンプどちらを選択するか

機械式であれば、本人とご家族に機械の説明を行うスケジュール

機械の選定とレンタル業者の選択と手配

流量など設定が決まっているか

対応例

●腹水貯留に対して

退院に合わせて、条件等確認の上腹水を全量排液してCARTを行った

●薬剤に対して

機械式ポンプに決定後、機器の選定と業者の手配を行った。

ご本人とご家族に基本的な使い方やアラームへの対応など数回説明を行い、一通りマスターしていただいた。

医師より流量、ロックアウトタイムなど機器設定を確認